# 経営課題4 【魅力と活力にあふれるまち】

地域や関係機関等の協働により、人・団体等が交流し、にぎわいとうるおいのあるまちづくりと地域住民による自律的な地域運営と豊かなコミュニティの形成による活力あふれるまちづくりを支援します。

【主なSDGsゴール】





# めざす成果及び戦略 4-1 【地域の自主的なまちづくりの活動支援・促進】

# 【めざす状態】

防災、防犯など安心・安全なまちづくりにかかる取組み及び地域福祉、子育て支援、地域コミュニティづくりなどその他地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組みが自律的に進められている状態

#### 【中期的な取組の方向性】

- ・地域活動協議会のめざすべき姿に向けて、地域の実情に即したきめ細かな支援を行い、仕組みの定着を図ることで、より多くの住民参加による自律的な地域運営を実現します。
- ・身近な地域の課題等の解決に向け、さまざまな活動主体の協働・連携による地域活動を支援します。
- ・コミュニティづくりの形成を目的に全区民を対象に、地域活動団体等と協働しながら誰もが楽しめる交流の場を提供します。

### 【アウトカム指標】

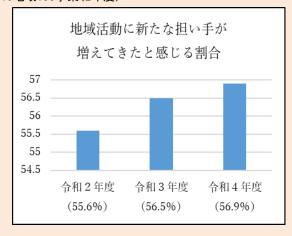
地域活動協議会の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組みが自律的に進められている状態にあると思う割合: 6年度までに90%以上

令和3年度		令和4年原	<b></b>	令和5年度		
88.5% -		88.8%	-	93.9%	0	

〇:目標達成 一:目標未達成

### 【現状】

- ・・地域コミュニティを取り巻く社会環境の変化等に伴い、人と人とのつながりが希薄になっています。
- ・地域活動を行うにあたって必要な人材が十分ではありません。
- ・さまざまな活動主体(自治会・町内会等)が参画する地域活動協議会による自律的な地域運営に向けて、まちづくりセンターが有する専門的なスキル・ノウハウを活用しながら支援を行ってきたことで、取組みの増加や自律度は向上しています。一方で、地域特性に応じた取組みが進んでいない地域もあります。
- ・地域活動に新たな担い手が増えてきたと感じる割合(地域活動協議会へのアンケート): 56.9%(4年度)、56.5%(3年度)、55.6%(2年度)
- ・地域活動協議会を知っている区民の割合:54.4%(4年度)、49.6%(3年度)、48.6%(2年度)
- ・地域活動協議会補助金を活用し、地域のまちづくりのために実施された事業数:10地域:158事業(4年度)、10地域158事業(3年度)、10地域155事業(2年度)







あべのカーニバル

スポーツフェスタ

### 【課題】

- ・自治会・町内会への加入促進や多くの住民に地域活動への参加・参画を促す必要があります。
- ・地域コミュニティ活性化のための事業を充実するとともに、地域活動協議会への支援を効果的に行うなど、全地域一律でなく、地域の実情に即した最適な支援を実施する必要があります。
- ・地域特性に即した地域課題の解決に向け、組織運営や人材育成などを支援する必要があります。

### 具体的取組4-1-1

# 【活力ある地域コミュニティづくりの推進】





地域活動フォーラム「あべのほっとカフェ」事業

### 〈参考〉区政会議等意見

・自治会・町内会の効果的な広報につ いて、地域活動を紹介するなど工夫 が必要ではないのか。

 3決算額
 32,243,000 円
 4予算額
 39,876,000 円
 5予算額
 39,866,000 円

- ・自治会・町内会への加入促進や多くの住民に地域活動への参加・参画を促すため、効果的な情報発信を行います。
- ・若い世代など幅広い市民参画の促進、新たな担い手の発掘や地域における担い手の育成に向けた事業を実施します。
- ・中間支援組織(まちづくりセンター)を開設し、地域活動協議会(10地域)の自律運営にかかる積極的支援を行います。 ・地域活動協議会の構成団体の組織強化につながるよう支援します。

	・地域治動協議会の構成団体の組織強化につなかるよう支援します。								
	主な取組					績	4年度	実績	
	自治会・町内会単位(第一層)の活動や加入促進について広報紙や区ホームページ等による周知:毎月、通年					通年	毎月、通年		
县	地域活動協議会の認知度向上のための広報サポート: 10地域					地域	10地域		
体的	自律運営のための会計サポート:10地域					10地域		10地域	
取	あべのほっとカフェ事業の開催:5回開催					2回開催			
組	地域活動フォーラム事業の開催:1回開催				1回	開催	2回開催		
	CB(コミュニティビジネス)/SB(ソーシャルビジネス)化への働き	CB(コミュニティビジネス)/SB(ソーシャルビジネス)化への働きかけ:10地域の内、未実施の地域					1地域で実施、	、1地域で検討	
	プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標) プロセス(過程)指標の達成状況								
		令和3年	度	令和4年	度		令和5年	度	
	自治会・町内会などの地域団体の活動により、身近な地域での つながりに関して、肯定的に感じている区民の割合70%以上	68.7%	0	67.4%	0	7	3.7%	0	

(R3指標:50%)

73.7% 〇:目標達成 一:目標未達成

0

### 具体的取組4-1-2

# 【人と人とのつながりづくりの推進】



あべのカーニバル



スポーツフェスタ

# 〈参考〉区政会議等意見

(R4指標:50%)

コロナウイルス感染症対策を徹底し たうえで、飲食店等の模擬店の出店 や掲載のパトカーの体験乗車等、子 どもが楽しめるような内容を考えてほ しい。

3決算額 9,043,000 円 4予算額 9,051,000 円 5予算額 9,056,000 円

・豊かなコミュニティづくりの形成を目的に全区民を対象に、地域活動団体、市民活動団体、企業等、区民ボランティアと協働しながら 誰もが楽しめる交流の場を提供します。

	主な取組	5年度実績	4年度実績
	あべのカーニバル(区民まつり):年1回	1回開催	1回開催
	あべのスポーツフェスタ(区民体育祭):年1回	1回開催	1回開催
体的	成人の日 二十歳のつどい:年1回	1回開催	1回開催
取 ID	たこあげ大会:年1回	1回開催	1回開催
組			

プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)	プロセス(過程)指標の達成状況					
コミュニティ育成事業参加者へアンケート調査を行い、他の参加	令和3年	度	令和4年度		令和5年度	
者や団体と交流できたと感じた割合が80%以上 (成人の日 二十歳のつどいは除く)	94.6%	0	80.9%	0	92.6%	0

〇:目標達成 一:目標未達成

戦略4-1の自己評価	改善策
課題	
	_
_	

# めざす成果及び戦略 4-2 【誰もが自慢したくなる魅力あるまちづくり】

# 【めざす状態】

地域住民・企業等と協働することで、人が集い、にぎわいが創出され、魅力あるまちとなっていると感じられる状態

### 【中期的な取組の方向性】

区内外から人が集い、にぎわいにあふれ、美しくうるおいのあるまちづくりを進めるため、区内の魅力資源を「あべのブランド」として積極 的にアピールするなど、誰もが自慢したくなる魅力情報の発信に努めるとともに、区内全域の回遊性を高めます。さらに、地域団体・企業 によるイベント等、にぎわいづくりの取組みを支援します。

# 【アウトカム指標】※重点目標

魅力情報の発信や地域住民・企業等との協働によるにぎわいづくりの取組みにより「魅力あるまちとなっている」と感じる区民の割合:6年度までに70%以上

令和3年度		令和4年原	<b></b>	令和5年度		
47.4% -		53.6%	_	50.1%	_	
				〇:目標達成	一:目標未達成	

### 【現状】

・都市景観資源や「大阪市あきないグランプリ」入賞店舗など、区内の魅力的なスポットを掲載した「あべのおさんぽmapーにぎわい版ー」の発行や、HPなどを活用した情報発信を行っている。また、区内においても地域団体による魅力創出イベントなどが数多く開催されていると、区内の活性化に関する取組が盛んに行われている。



「おさんぽmapーにぎわい版ー」



デジタルスタンプラリーちらし



阪堺電気軌道上町線軌道緑

### 【課題】

- ・都市景観資源等、多数の魅力的なスポットについて積極的にアピールし、にぎわい創出に向け、区内全域の回遊性を高める必要があります。また、2025年大阪・関西万博に向けて来訪者に広く発信する必要があります。
- ・地域団体・企業等によって開催されている「あべの」の魅力を活用したイベント等との協働につなげ、にぎわいづくりに取り組む必要があります。

### 具体的取組4-2-1

# 【にぎわいとうるおいのあるまちづくり】





〈参考〉区政会議等意見

- 「おさんぽmap」とても楽しい内容に なっている。一家に一冊あるくらい広 まると良い。
- ・地域の事業等でも持ち帰っていただ けるようにしたい。

「おさんぽmap-にぎわい版-」

769,000 円 4予算額 3,204,000 円 5予算額 1,722,000 円 3決算額 ・「あべのdakara」を紙媒体のマップ、デジタルマップ、「おさんぽmap」外国語版を活用し、2025大阪・関西万博に向けて機運醸成を図るとともに、区内

	主な取組	5年度実績		4年度実績					
	「あべのdakara」デジタルマップのホームページ掲載		通年	. –					
具	「おさんぽmap」外国語版の発行(英語・中国語・韓国語):各5,00	計15,0	100部	_					
体砂	「おさんぽmap-にぎわい版-」の発行:20,000部					20,000部		10,000部	
F:	地域団体・企業等による音楽イベント等の取組みの支援					通年		<u>-</u>	
組	あべの筋沿道周辺の地域と協働しまちの環境向上の取組み:年2回					2回		-	
	路上喫煙禁止地区であることの周知・啓発活動:12回					9回		7回	
	種まき:年2回、花苗配置数:22,000株					年2回		年2回	
	参加団体数42団体、最終配置場所数46か所					45団体、49か所 42団体、46か所			
	プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)	プロセス(過程)	指標の達	成状況					
	「ナミののサナビ」ハ発圧でナインス・1日2日日の別人	令和3年	度	令和4	4年度	令和5年度		度	
	・「あべのの魅力が十分発信できている」と思う区民の割合: 60%以上	44.7%	-	48.5%	_	4	6.2%	_	

改善策

〇:目標達成 一:目標未達成

### 戦略4ー2の自己評価

### 課題

おさんぽmap区制80周年記念-にぎわい版vol.2-を発行し、情報発信 に努めてまりましたが、阿倍野区の魅力の認知度向上には至ってい ません。

### 「おさんぽmap」の活用や地域で実施する区内イベントの後援、地 域ボランティアの取組み内容等が広く区民に浸透するよう、広報 紙・HP・SNS等さまざまな媒体をより一層活用して情報発信に努

め阿倍野区の魅力の認知度向上に努めてまいります。